

日语教师培训班试题集

北京语言学院日语教师培训班编

中 日 合 办

日语教师培训班试题集

(1980—1985)

北京语言学院出版社

中日合办

日语教师培训班试题集

北京语言学院日语教师培训班编

北京语言学院出版社出版

(北京海淀区学院路15号)

新华书店北京发行所发行

北京印刷厂排版

北京市华昌印刷厂印刷

16开本 787×1092毫米 1/16 18.875印张 458千字

1985年12月第一版 1985年12月第一次印刷

印数 1—20100册

统一书号: 9411·7 定价: 3.10元

前 言

根据中日两国政府文化交流协定而创办的北京语言学院日语教师培训班已经圆满结束。五年来，日本专家组全体先生的辛勤劳动和广大学员们的努力进取，使日语教师培训班获得了极高的声望，成为我国第一流的日语教学研究机构。为我国的日语教育与研究提供了极可宝贵的经验。在日语教师培训班结束之际，作为五年间工作总结的一环，我们编辑整理了这本《日语教师培训班试题集》。现征得日本命题单位的同意，交付出版。

日语教师培训班的入学选拔考试是由日本日语教师培训班特别计划实施委员会组织各方面专家统一命题的。实践证明这套试题能够准确客观地评价学习者的日语研究、应用的能力。

试题的难易程度介乎日语专业本科毕业考试与研究生录取考试之间（从第三年——1982年起，增设了高级班，高级班试题难度有所增加）。试题的内容对日本语言、文学、日语教育及研究的最新成果都有涉及，要比我国外语院校日语专业讲授的内容更广泛。对我国高校日语专业的课程设置、教学方法及研究方向都有很大的指导作用。因此，五年来日语教师培训班的试题，一直是日语专业广大师生极好的参考资料。

日语教师培训班的期中、期末考试是为了了解、评价培训班教与学的效果而进行的，这次是第一次公开发表。它在一定程度上反映了该培训班实际的教学情况，对于我国的学习者具有较强的针对性。

在编辑整理过程中，我们对原试题的印刷错误进行了订正，统一了体例。关于期中、期末考试部分，由于每一学年情况不尽相同，考试的内容和份量也不相同（有的年度读书报告的比重要大一些），我们只选取了较有普遍指导意义的部分。

本书卷末附有出题者提供的参考答案。这不仅提供了判断正误的标准，而且将有助于学习者了解、熟悉试题的意图及应试的一般方法。入学选拔考试部分注有评分标准，五年来最低录取分数一直在200分以上。

日语教师培训班第二个五年计划已经开始实施。为了提高国内日语教育、研究的水平，新计划中还增设了日本文化、语言文学研究生课程。我们希望本书能对准备报考的学习者有所帮助。同时，具有一定能力的自学者也可以通过阅读本书，了解自己的日语能力，发现不足，明确今后的努力方向。

试题集的编辑整理工作得到了日本专家组的大力协助，在此谨致谢意。

参加本书编辑整理工作的有：张大诚、卢思泽、朱美珍、陈延虹、王云祥、沈国威。沈国威最后通读、核校全部书稿，并对书中可能发生的错误负责。

编 者

一九八五年七月

目 錄

前 言

研修員選考試驗問題

第一期分 (1980年)	1
第二期分 (1981年)	13
第三期分 (1982年)	29
第四期分 (1983年)	47
第五期分 (1984年)	65

前後期末試驗問題

第一期分	85
精読試験問題 I	85
精読試験問題 II	89
語彙試験問題 I	92
語彙試験問題 II	93
文法試験問題 I	95
文法試験問題 II	98
古典文学試験問題	102
近代文学試験問題	106
第二期分	109
実力試験問題	109
精読試験問題 I	113
精読試験問題 II	115
文法試験問題 I	120
文法試験問題 II	122
語彙試験問題	126
第三期分	129
実力試験問題 I	129
実力試験問題 II	131
文法試験問題	134
精読試験問題	137
第四期分	142
実力試験問題 I	142
実力試験問題 II	145

精読試験問題	147
文法試験問題	152
実力試験問題Ⅲ	155
実力試験問題Ⅳ	162
第五期分	168
実力試験問題Ⅰ	168
実力試験問題Ⅱ	172
文法試験問題Ⅰ	176
文法試験問題Ⅱ	180
誤用例検討問題	181
文法試験問題Ⅲ	183
文法試験問題Ⅳ	187
実力試験問題Ⅲ	189
実力試験問題Ⅳ	193

研修員選考試験問題解答

第一期分	199
第二期分	207
第三期分	213
第四期分	222
第五期分	232

前後期末試験問題解答

第一期分	241
第二期分	255
第三期分	263
第四期分	268
第五期分	276

第一期分

(注意) これは問題用紙です。

I

答えは、すべて別の **解答用紙** に書いてください。

問題1 次の文を読んで、あとの問い(**I 解答用紙 その1.その2** にあります)に答えなさい。

学校の手洗い場が^①きたない。その前の廊下まで^②よごれている。^③

ア. これでは	いけな
イ. それでは	
ウ. どれでは	

いと、一人の教師が手洗い場の掃除^④

ア. で	⑤
イ. に	とりかかった。
ウ. を	

はじめのうちは、「先生、

きたないよ。よくやるね。」と、^⑥はやしたてていた子供たちが、^⑦いつか、いっしょに掃

除をするようになった。^⑧

ア. そして	クラスに	⑨ トイレ	⑩ 掃除係	が生まれた。
イ. しかし				
ウ. つまり				

新聞の家庭欄にでていたある小学校教師の「クラス日誌」を読み、^⑪いい話だなと思う

^⑫

ア. を	同時に、正直言って先生って	⑬ 大変だな	と思った。	⑭ 昨今は、掃除を	⑮
イ. に					ア. する
ウ. と					イ. するな

ウ. しろ

と命令するだけで、自分は何もしない先生は、「ずるい」と^⑯ひはんされるそうだ。先生はずるいと^⑰ひなんする心の底に、掃除は^⑱苦役だという気持ちが^⑲ひそんでいるのではないか。

日本、中国、朝鮮、^⑳

ア. けれども	東南アジア諸国の多くは、生徒が学校の掃除をす
イ. すなわち	
ウ. そして	

る。^㉑

ア. しかし	アメリカ、イギリス、フランス、カナダ、西ドイツなどでは、清掃
イ. すなわち	
ウ. そして	

員が掃除をする。ソ連や東欧諸国は、基本的には清掃員が掃除をし、生徒も加わる。この主題の研究を続けてきた広島大学のO教授は、「学校掃除・その人間形成的^㉒役割」の中

で、アジアの仏教諸国が生徒^㉓ {ア. に
イ. と
ウ. が} 学校^㉔の掃除をさせているのは、「古来、仏教にお

いて、掃除は開悟^㉕のための手段、人間修業の重要な方法」とみなされてきたからではないかと、指摘している。同感だ。

掃除はつらい。寒い日のぞうきんがけはつらい。^㉖ {ア. また
イ. それで
ウ. けれども} 自分の教室の柱をみ

がき、廊下をみがき、校庭を掃き清める行為には満足感が伴う。掃除は、基本的には家庭の問題で、学校で強制^㉗すべきものとは思わないが、自心清浄^㉘、他心清浄の楽しさを

教える場が学校に^㉙ {ア. なくてもいい。
イ. あってもいい。
ウ. あってはいけない。}

問題2 次の文中の [] を埋めるのに適当なものを下の (ア) ~ (コ) の中から選んで、記号で答えなさい。(ただし、同じものは一度しか使わないこと。)

- (1) テレビの発達 [] ニュースが世界中に伝わるようになった。
- (2) 外国 [] 日本語学習者の数は毎年ふえてきている。
- (3) 都合を聞くために山田さんのお宅に電話した [] , あいにく留守だった。
- (4) 風邪をひいてしまったが、試験が近いから学校を休む [] にはいかない。
- (5) ゆうべの火事はタバコの火の不始末 [] ものだったそう。
- (6) 公害は先進工業諸国 [] 大きな問題となっている。
- (7) 新聞によると、電車事故で多くの死傷者が出たとの [] だ。
- (8) 工業が発達する [] だんだん公害がひどくなってきた。
- (9) 最近の科学 [] 情報が知りたいのです。

(ア) における (イ) についての (ウ) につれて (エ) によって
(オ) による (カ) にとって (キ) はず (ク) ところ
(ケ) わけ (コ) こと

問題3 次の言い方のうち適切なものに○, 適切でないものに×をつけなさい。

- (1) 男はそれを町へ持って行って {①高く売れました。
②高く売りました。
- (2) それを町へ持って行ったら {③高く売れました。
④高く売りました。
- (3) 窓をあけると {⑤富士山を見ます。
⑥富士山が見えます。

- (4) ⑦遠くを見て } えんとつから煙が出ている。
 ⑧遠くを見ると }
- (5) ⑩かがみを見て } ひげをそりました。
 ⑪かがみを見てから }
- (6) ⑫おふろに入りながら }
 ⑬おふろに入って } ねました。
 ⑭おふろに入ってから }
- (7) かべに絵が { ⑮かざって
 ⑯かざってあって } きれいです。
 ⑰かざっていて }
- (8) お読みにになったら { ⑱返し下さい。
 ⑲返して下さい。
 ⑳お返し下さい。
 ㉑お返して下さい。 }
- (9) 漢字は今から { ㉒五千年の前に
 ㉓五千年前に } 中国で { ㉔生んだ
 ㉕生まれた } 文字である。
 ㉖五千年の前から }

I 解答用紙 その1

問題1

問1 文中の次の言葉を、現在日本で使われている漢字と、必要ならひらがなも添えて書きなさい。

(例) てあらい (手洗い)

- ①きたない () ②よごれて () ⑬ひはん ()
 ⑭ひなん () ⑮ひそんで ()

問2 文中の次の漢字の言葉の読み方を、ひらがなで書きなさい。

- ⑯掃除係 () ⑰昨今 () ⑱苦役 ()
 ㉒役割 () ㉓清浄 ()

問3 文中の { } の中から、適当なものを一つ選んで、記号 (ア, イ, ウ) で答えなさい。

①	④	⑧	⑫	⑮	⑲	㉑	㉓	㉕	㉖

問4 文中の二重下線 _____ の語句の言い換えまたは説明として、適当なものを下から選んで、その記号に○印をつけなさい。

- ⑤とりかかった (ア. することにした イ. 始めようとした ウ. 始めた)

- ⑥はやしたてていた
- | |
|----------------------|
| ア. 回りでひそひそと言っていた |
| イ. 回りであれこれとうるさく言っていた |
| ウ. 回りできたならしそうに言っていた |

⑦いつか (ア. 五日に イ. 五日間たって ウ. そのうちに)

⑧トイレ (ア. 手洗い イ. 廊下 ウ. 校庭)

- ⑨いい話
- | |
|--|
| ア. 学校の手洗い場がきたないと先生が言ったら、すぐ生徒たちが掃除を始めたこと |
| イ. きたない手洗い場を掃除している先生を見た生徒たちが、自分たちも掃除を始めたこと |
| ウ. きたない手洗い場を先生が一人でいっしょうけんめいに掃除していたこと |

I 解答用紙 その2

- ⑩大変だな
- | |
|--|
| ア. このごろの先生は、生徒にずるいとひはんされるから大変だな |
| イ. このごろの生徒たちは、先生が一つ一つ言わなければ自発的に何もしようとしないから大変だな |
| ウ. このごろの先生は、命令するだけでなく自分からいろいろなことをしなければならないから大変だな |

⑪において (ア. には イ. では ウ. とは)

問5 ⑫ためと同じ使い方の文は、次のうちどれか。二つ選んで○印をつけなさい。

- ア. 外国へ行くために貯金する。
 イ. 最近は交通事故のために死亡する人が多い。
 ウ. 最近は健康のためにたばこを吸わない人が多い。
 エ. 先生が来ないために会を始めることができない。

問6 ⑬べきは、「～なければならない」と言いかえることができる。では、下の文は逆に「～べき (だ)」の形に、意味を変えずに、言いかえることができるだろうか。可能なものには○印を、不可能なものには×印を□の中につけなさい。

- ア. こんでいて乗れないので、次のバスまで待たなければならない。
 □イ. 学生は勉強しなければならない。
 □ウ. 罪を犯した者は、罰を受けなければならない。
 □エ. 雪で汽車が動かないので、今夜はこの町に泊まらなければならない。

問7 本文の内容と合うものに○印を、合わないものに×印をつけなさい。

- ア. ある学校では、学校の手洗い場がきたなくなったので、教師と生徒がいっしょに掃除を始めた。
 □イ. 生徒たちが手洗い場の掃除を始めたのは、先生が命令したからではない。
 □ウ. 掃除はつらい。だから命令するだけの先生はずるいと生徒は思う。
 □エ. もし、ずるいと生徒にひはんされたくなければ、先生は命令しないで黙っている。

るほうがいい。

- ☐ オ. 東南アジアの国々の中には、生徒に掃除をやらせるところが少ない。
- ☐ カ. ヨーロッパにも、学校で生徒が掃除に参加する国がある。
- ☐ キ. 学校で生徒に掃除をさせるということは、仏教の教え方に関係がある。だから欧米諸国では、生徒に掃除をさせないのだ。
- ☐ ク. 掃除は、基本的にはそれぞれの家庭の問題であるから、学校でも無理にさせるべきだ。
- ☐ ケ. この新聞記事を書いた人は、生徒に掃除をさせることに賛成である。
- ☐ コ. この新聞記事を書いた人は、ある小学校の教師である。

I 解答用紙 その3

問題2

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)

問題3

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖

II

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(解答は「解答用紙」に)

花冷えだ、^a菜たね梅雨だといいいながらも、[A]がくれば、木々の新芽はいっせいに芽ぶいて、きのうまで灰色に見えていた枝々の先を、翡翠の玉を連ねたような[B]小花で飾りたてる。

家の狭い庭でも、西の窓からみるえごの木^{注1}の、芽えた緑を皮切りに¹、もみじ、えのきと、つぎつぎに萌黄^アの新芽をのぞかせるなかに、それまでは気もつかなかった、[C]と伸びた細い枝の先々に、炎の形そのままの、親指の爪ほどの緑を萌えたたせて、今こそとばかりに己^イの存在を主張しているのもある。

そして最後に、東の窓すれすれに身をよせているそろの木が、枝先を薄緑の雪^{注2}のよう^ウな新芽でいろどるところには、この庭で実生^cのまま大きくなった雑木たちが、それぞれに△△△△

若葉の装い²を競い^エあって、賑々しく春の踊りを舞い始める。³

その華やぎは、〔D〕木々に宿る精霊たちの、いのちの祭典とでも呼ぶにふさわしく、
見上げるこずえの冴えた緑の葉かげからは、あやしい音がさやさやと響きわたって、美
しい調べでも奏でているような気がしてくる。

注1 えごの木 落葉小喬木の一。高さ約三メートル、樹皮は赭褐色、葉は卵形鋸頭、花は白色、種子から油を採る。日本・中国・朝鮮にひろく分布する。ロクロギ、チシャノキとも。

注2 そろの木 アカシデ（赤四手）の別名。カバノキ科の落葉喬木。山地に自生し、高さ約一五メートル。若葉は先が赤い。材は櫛などに使い、椎茸を作るほだき（櫛木）に用いる。見風乾。四手の木。

問1 下線_____ア～オの部分の読み方を、ひらがなで示しなさい。

問2 下線_____a～cの語の意味を書きなさい。

問3 空欄〔 〕A～Dの中に入るべき語を、それぞれの指示に従って、挙げなさい。

（例）和語重複形名詞 山々

問4 下線_____1～5の部分、類義の他の語句に書きかえなさい。（例）調べ 曲、
またはメロディー、など

問5 本文中の漢語を五語選んで、カタカナで書きなさい。

問6 本文中の居体言（注、動詞連用形から転成した名詞）を三語挙げなさい。

問7 本文中の動詞で、居体言としても用いることのできるものを五語、居体言のかたちで挙げなさい。

問8 次に挙げた語群は漢字の読み方から、二分できる。六語を甲乙二群に分けて、その番号を書き、必要な呼称（術語）を解答欄下段に書きなさい。

（1）新芽 （2）実生 （3）手本 （4）番組 （5）野宿 （6）雑木

問9 本文中の「梅雨」のような熟字訓の例を二つ挙げなさい。

問10 「雑木たち」は、日本語としてはやや不自然な言い方であるが、なぜ「たち」を△△△△

使ったのか、筆者の心情を考えながら答えなさい。

問11 本文の中には、「連濁」を起こしている複合語が多いが、「葉かげ」と「さやさや」は連濁を起こしていない。それぞれの理由を書きなさい。

問12 例にならって、次の語の構成について説明しなさい。

（例）きのこ 木+の+こ

（1）芽ぶく （2）こずえ

問13 この文章の特徴をかたちづくっている語彙上の特色を指摘しなさい。

Ⅱ 解答用紙

問1 ア | イ | ウ | エ | オ | で

問2 a |

b | _____

c | _____

問3

- A 「シーズン」の意の漢語または和語＝
 B 色彩名詞＝
 C 擬態語＝
 D 副 詞＝

問4

1	2
3	4
5	

問5

問6

--

問7

問8

甲 番号	呼称
乙 番号	呼称

問9

--	--

問10

問11

葉 か げ
さやさや

問12

(1) 芽ぶく＝
(2) こずえ＝

問13

Ⅲ

次の問いに答えなさい。ただし解答はすべて **解答用紙** に記入すること。

問1 次のA群の作品や事項に関係のあるものをB群から選びなさい。

- A群 ア. 「若菜集」 イ. 「一握の砂」
 ウ. 「五重塔」 エ. 「不如帰」
 オ. 「武蔵野」 カ. 「婦系図」
 キ. 「田舎教師」 ク. 「小説神髓」
 ケ. 硯友社 コ. 俳句革新

- B群 1. 徳富蘆花 2. 泉 鏡花
 3. 坪内逍遙 4. 島崎藤村
 5. 田山花袋 6. 正岡子規
 7. 尾崎紅葉 8. 幸田露伴
 9. 国木田独歩 10. 石川啄木

問2 次の文の [] の中に、作者名や作品名を書き入れなさい。

大正時代の文学史を見ると、まず明治四十年ごろから現れた自然主義の文学者たちの仕事が目につくだろう。「破戒」で小説家としての転身をしていた[1]の「新生」をはじめ、白鳥、泡鳴、秋声らもそれぞれに自己の境地を深めている。

一方、自然主義とは対照的に、のびのびと自己を生かそうとした[2]派の活躍が目立つ。「お目出たき人」で話題を呼んだ[3]、[4]を代表作とする有島武郎などがそうだが、後世の文学にも最も深い影響を与え、〈小説の神様〉とまで言われたのは[5]である。

また、谷崎潤一郎、佐藤春夫らの耽美派も進出している。[6]でデビューし谷崎は「痴人の愛」などを発表し、詩的な作風を持つ佐藤春夫には「田園の憂郁」などの作品がある。

大正の中ごろから台頭したのは「新思潮」派である。菊池寛や久米正雄もよく知られているが、この派を最もよく代表するのは[7]で、「鼻」「地獄変」その他が彼の作品である。

さらに、早稲田派などと言われる文学者の存在も忘れることはできない。そして、この派のみならず、日本近代文学の一側面を代表する作家が、「哀しき父」「子を連れて」などの典型的私小説を書いた[8]である。

最後に文壇とは離れた立場で巨大な仕事をした二人の作家に、「それから」「門」「ころ」などの[9]、[10]などの歴史小説を書いた森鷗外がいる。

以上がきわめて簡単にまとめた大正文学の見取図ということになるだろう。

問3 次の各項について簡潔に述べなさい。

- (1) 日本近代文学における「浮雲」の位置について。
- (2) 私小説の特色。
- (3) プロレタリア文学の代表的作家（評論家でもよい）二名とその作品。
- (4) 〈第三の新人〉に属する作家二名。
- (5) 推理小説の代表的作家二名とその作品。

Ⅲ 解答用紙

問1

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ

問 2

1	2
3	4
5	6
7	8
9	10

問 3

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

ハ

次の文章を読んで、あとの問いの答えを **解管用紙** に書きなさい。

拝啓 厳しい寒さが続きますが、お変わりございませんか。私はおかげさまで、寒さにも負けず、相変わらず図書館通いをしております。

さて、本日はお願いがございまして、突然ながらお便り致す次第でございます。金田一先生のお書きになった「発音から見た日本語」と題する論文が、雑誌『日本語教育』第三号に掲載されているとのことでございますが、もし、お差し支えなければ、一週間ばかりお貸しくしませんでしょうか。拝借できますなら、ご指定の日時にお宅へお伺いするなり、ご便宜の場所へ参るなり致したいと存じますが、ご都合いかがでございましょうか。なお、吉田君の話では、三月にはご旅行の予定がおりとか伺いましたが、ご旅行からお帰りになってからでも、もちろん結構でございます。

大変ご迷惑をおかけ致しまして、申し訳ございませんが、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

寒さの折から、ますますご自愛のほど願ひ上げます。ご家族の皆様にも、くれぐれもよろしくお伝えくださいませ。

敬具

昭和五十五年二月十八日

中 村 茂

川上洋一先生

問 1 この文章は教材としてどんなことを重点的に教えることをねらいとしていると思いますか。その事項を書きあげなさい。

問 2 問 1 のねらいを具体化するために、文型や語句を整理して示しなさい。

V

次の文の [] でかこんだところに見られる、現代日本語として適切でない部分（文法、語彙表記、表現、その他）を抜き出し、それを直したうえで、簡潔に説明しなさい。ただし [] 以外の部分は参考のために読むこと。

解答の書き方、解答用紙の使い方などは、例にならうこと。

「いつも教えてもらって、本当にありがとう。今日は、やばりいくつかの問題を伺が
例① 例②

いたいと思うんです。よろしいですか。」と私は池のそばであった鈴木さんに言った。
例③ 例④

「いや、どういたしまして、じゃ、どこかに坐わりましょうか」と笑顔をしている
① ② ③

鈴木さんは、答えながら、池の北側にある長腰かけに目をつけた。

30秒のあと、早くも仲よくなった鈴木さんと僕は、肩を並べて、すわって話しあ
④

い始めた。22才になった鈴木さんは、岐阜県出身で、三年半前から、大阪外大に入
⑤ ⑥

って、ビルマ語を専攻していた者で、あと半年、外大の卒業生として、社会につと
⑦

めることになった。所で、中国語が彼の第二専門だから、互いに勉強するのは、話
⑧ ⑨

すたびごとに、欠くことのできない内容になったのです。
⑩

「大学の生活は、あと四カ月ぐらいだね。」との問いに、「そうですね。しかし、大阪で仕事をする事になれば、今後も学校にはしゅっちゅう来ることができますよ。」と鈴木さんは語った。「卒業するまでに、就職試験を受けるそうですね。」「そうです、中国では、どう?」「中国ではそういう就職試験はありませんよ。」（以下略）

V 解答例

例① もらって→いただいて

「もらって」でも悪くはないが、これは、よほど親しい仲間うちか、目下の人に対してしか使わないことばであるので、この場合はもう少しいいいな、「いただいて」のほうがよい。

例② やばり→やはり、やっぱり

清音と濁音の違い。会話では「やっぱり」も用いられる。

今日は→今日も

「は」は他と区別してとりだすときに使われる。この場合には以前に何度も同じことをしているので、付け加えの意の「も」のほうが適當。

いくつかの問題を伺がいたい→ちょっとお聞きしたい